

# カーリングで 目指せ世界

総務福祉文教

地域密着型サービスを行なう事業所は、どの基準に基づき事業を行っていたのか。また、施設は町内者しか利用できないのか。地域密着型でない施設は町外者も利用可能か。

**A** 今まで厚生労働省令に基づき行っていた。

町内の地域密着型の施設は「きくちゃん家」と「グループホームみよた」の2カ所で、原則、町内者しか利用できないが、それ以外の施設は町外者も利用可能である。

子ども医療費で中学生の所得制限を受けた生徒は何名か。また中学生全体の人数は。

**A** 120名で中学生全体数は450名である。

地域福祉センター土地借上料が安くなった理由は。

**A** 地域福祉センターの敷地内に御代田財産区の所有地があり、平成9年度から平成24年度まで年額700万円の賃貸借契約を交わしていた。

平成25年度3月31日で契約が切れるので財産区の管理会と協議した結果、年額270万円となり、基本的には年に1度見直しを行い、土地の評価額により、その都度借上料を決める契約内容である。

購入予定の公用車2台の内訳と、購入の際に指名する業者は町内業者か。

**A** 軽トラック1台とミニバン1台をそれぞれ新車に入れ替えるもので、指名業者については町内業者6社で入札を行う予定である。

カーリング場借上料220万円は、スポーツ少年団の単位団への補助金と比較すると額が大きすぎるが、算定基準は。また、なぜ今年から借上料を払うのか。

**A** これは活動費と違い、他の団は町の施設を無料で利用しているがカーリングはそれができないため、町が借上料を払他の団と同じ環境で活動できる様にする。

カーリングホール全館に氷が張られている時の使用料は、1時間2万1千円。1回2時間の利用をすると1カ月の使用料が25万533万6千円となり、氷が張られていない時は1時間3千円の使用料で、年間想定208万円となるが、実績も勘案して多めに見込んでいる。

今までは町の子どもたちのために無料で利用させていたが、24年度には製氷機の修繕も行なわれ、通常の維持管理にも多大な費用がかかるため、協議の結果25年度から町が借上料を払うことにした。



カーリングホールみよた

# 歩行者の安全が確保

## 町民建設経済

バリアフリー化のために工事された桜並木通りだが、桜の伐採に対する根強い町民感情にどう対処するか

**A** 軽井沢の団体からも桜の伐採については、反対署名運動も行われてきたので、完成の暁には法律を基にして改良されてきたことを住民に周知していきたい。

桜並木通りの電柱移転とは、どのような工事が

**A** 平成21年当初からの計画で、道路改良に併せて歩道内の電柱を民地に移転する工事である。

電柱は50本弱あり工事金額は約6千万円を予定している。当初の予定では改良工事と同時移転を計画していたが、沿線企業から工事は一括でと要望されたので来年度移設工事を行う。

企業の敷地については、敷地内への移転許可を得ているが、中学校側では電柱の移転用地交渉が難航している場所もある。歩道が現状のままになってしまう可能性もあるが、できる所から順次移設を進めていく。

歩道上のベンチの雨よけと、歩行者がベンチにぶつかからないような対策は

**A** 町道のベンチには雨よけはないが、ポケットパークをつくり、あづまやなどを設置していく予定である。

ぶつからないための対策として、植樹帯と重ならないように設置しているが、目の不自由な人がぶつかっても平気なように、クッション材を角に貼付けるなどの検討をしていく。

平和台町営住宅西側の工事はどのような工事が

**A** 平和台町営住宅西側の道路改良があるので、道路側の空き家となっている棟を解体整備し、居住者の駐車場にする計画である。

平成25年度については3戸続きの住宅3棟と、集会場を解体する予定で、26年度も引続き解体工事を行い、27年度を目途に整備をしていきたい。

解体予定の棟にお住まいの方には、移転補償をして別の棟の空き家に引っ越していただく予定である。

やまゆり保育園の用地購入とは

**A** 園庭南側の山林95㎡を購入し、平成25年度に森を整備し、子どもたちが遊べるようにする計画である。



完成間近の雪窓向原線